

バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4
フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4

取扱説明書 取り付け・設置編

このたびは本製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には、製品を安全に正しくご使用いただくための必要事項が記載されております。本製品を使用した装置の設計、保守を担当される方は、必ずお読みになり、理解したうえでご使用ください。いつもお手元においてご活用ください。

ご注文・ご使用に際しては、次の URL より「ご注文・ご使用に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。
https://www.azbil.com/jp/product/factory/order.html

本器には、サブベースが付属されておりません。
別途サブベース 形番：BC-R05A100 を必ずご用意ください。

お願い

この取扱説明書は、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に届くようにお取りはからいください。
この取扱説明書の全部、または一部を無断で複製、または転載することを禁じます。この取扱説明書の内容を将来予告なしに変更することがあります。
この取扱説明書の内容については、万全を期しておりますが、万が一不審な点や記入もれなどがありましたら、当社までご連絡ください。
お客さまが運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

安全上の注意

この安全上の注意は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全上の注意は必ず守ってください。また、内容をよく理解してから本文をお読みください。

●シンボル表示の意味



警告

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

 警告
 本器は、24時間以内に1回以上発停する装置に使用してください。
 本器は、24時間以上連続して燃焼が継続する装置には使用しないでください。
 本器は、燃焼装置を安全に運転するために極めて重要な機能をもっています。取扱説明書に従って正しくご使用ください。
 形番は、よく確認したうえで、装置メーカーが規程しているシーケンスタイミングとなっているか確認してください。誤った形番を設置すると爆発を起こす危険な状態になる場合があります。
 本器はバーナ点火に必要なプレバージ機能はありません。タイマ、およびシーケンスの設定時間は各種安全指針などを十分に考慮した設計で使用してください。
 バーナへの点火時間はバーナ、または装置メーカーの規定する時間を超えないようにしてください。燃焼室に燃料が蓄積され爆発混合気を形成することになり、爆発を起こす非常に危険な状態になります。
 ロックアウトした場合は、その原因を取り除いたあと、リセットを行ってください。
 ロックアウトした場合は、再起動する前にプレバージを行ってください。燃焼室や煙道にたまった未燃ガスを排気しないと点火時に爆発する危険があります。
 続けて何度もリセットを繰り返さないでください。取り扱いを誤ると、燃焼装置の重大事故発生につながるおそれがあります。
 遠隔からのリセット操作は、行わないでください。安全確認が困難な場合、爆発の危険があります。

 警告
 本器には寿命があります。寿命が来る前に本器の交換を行ってください。寿命を超えてのご使用は故障がおきやすくなります。
 本器の分解はしないでください。誤動作、故障や感電のおそれがあります。
 フレームセンサ AUD は対象バーナ以外の紫外線を検出しないようにしてください。
 イベント出力、火災出力、警報出力を安全出力として使用しないでください。
 パイロットターンドアテストは確実に実施してください。詳しくは、  バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。
 本器の調整、テスト、および装置メーカーのテストを完了しないまま本運転をしないでください。
 本器の電源 OFF 後に端子 14 (F) には触らないでください。端子 14 (F) には、電荷が残っており、感電するおそれがあります。
 フレームコントローラ形 AUR255□3、形 AUR255□4 のバーナコントローラ接続用出力 (端子 11-12) を短絡しないでください。未燃ガスが炉内に滞留して爆発の原因となります。

 注意
 本器は、本器の取扱説明書に明示されている定格仕様の範囲内で正しく使用してください。故障や誤動作のおそれがあります。
 仕様に記載された使用条件 (温度、湿度、電圧、振動、衝撃、取付方向、雰囲気など) の範囲内で使用してください。
 火災検出器が点火スパークを検出しないようにしてください。もし検出する場合は、火災検出器または点火用電極の位置を変えてください。
 本器の制御負荷 (6、7、8 端子) には定格を超える負荷接続や負荷を短絡しないでください。本器内部のヒューズが溶断し使用できなくなります。
 付加機能として使用するタイマ、補助リレーなどは、信頼性のあるものを選択のうえ、正しい回路を構成してください。
 本器待機中に火災検出を設備の重要なインターロックや故障警報としないでください。まれに火災以外の紫外線のエネルギーによって一瞬、火災検出する場合があります。
 本器の接点出力 (端子 9-10、端子 11-12) にリレーコイル等誘導性負荷を使用する場合は、本器の接点遮断時に接点間にサージ電圧が発生します。サージ電圧により接点上に凹凸が生成され、接点寿命仕様 10 万回到達前に接点のロッキングを起こす場合があります。サージ電圧対策を実施する場合は、負荷側にサージキラーを接続してください。サージキラーを用いた場合、復帰時間が遅くなる原因となるため、実負荷にてご確認のうえ、ご使用ください。

確認してください

形 番	品 名	数量	備 考
AUR255	バーナコントローラ	1	サブベースは別売です
CP-UM-5995JE	取扱説明書	1	本書です
84514338001	7セグメント表示ラベル	1	
-	専用ピンジャック	1	

関連説明書
詳しい動作や調整、保守については、  バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。次のサイトからダウンロードしてください。 https://azbil.com/jp/
専用サブベース BC-R05A100 については、BC-R05A100 に同梱されている、  バーナコントローラ専用サブベース 形 BC-R05 取扱説明書 CP-UM-5943JE をご覧ください。

概 要

フレームコントローラ AUR255□3/AUR255□4、バーナコントローラ AUR255M3/AUR255M4 (以下、本器と呼びます) は、オイルバーナやガスバーナを安全に自動点火・火災監視するパッチ運転用の燃焼安全制御器です。

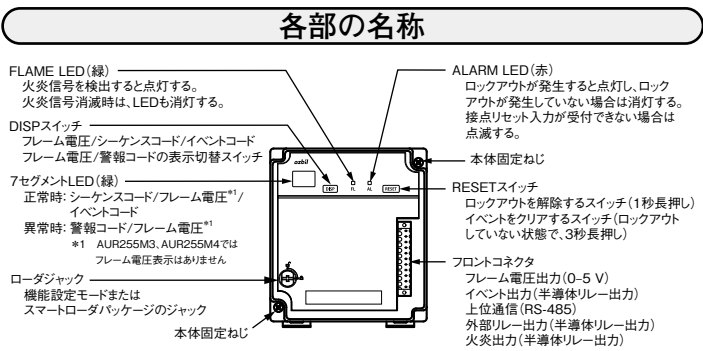
・JIS に準拠した設計

・7セグメント表示部搭載で、シーケンスコードや警報コードを表示

・外部信号 (接点入力) による警報リセットが可能

・本器は上位通信 (RS-485) により、遠隔状態監視が可能

・取り付け、交換が容易な DIN レール取付、サブベース構造の採用



構 成

■ 関連機器

● 組み合わせ火災検出器 UV センサ (別売)

形 番	名 称
AUD15C1000	アドバンスト UV センサ チューブユニット
AUD100C100□	専用ソケット (リード線タイプ) AUD15C 別売
AUD100C1000-A15	専用ソケット (リード線タイプ) AUD15C 同梱
AUD110C100□	専用ソケット (端子台タイプ) AUD15C 別売
AUD110C1000-A15	専用ソケット (端子台タイプ) AUD15C 同梱
AUD120C120□	専用ソケット (1/2 インチ取付タイプ) G1/2 アダプタなし
AUD120C121□	専用ソケット (1/2 インチ取付タイプ) G1/2 アダプタ付

□ : 0 標準品、D 検査成績書付き (データ付き)、T 熱帯処理 (AUD110C だけ)、B 検査成績書付き (データ付き) + 熱帯処理 (AUD110C だけ)

● オプション部品 (別売)

形 番	名 称
BC-R05A100	専用サブベース (AUR255 本体には必要です)
81447514-001	フロント配線用コネクタ ワイドミューラー製 BL3.5/11F 適合電線 : 0.2 ~ 1.5 mm ² (AWG28 ~ 14)
81447514-002	フロント配線用コネクタ (右側配線用) ワイドミューラー製 BL3.5/11/270F 適合電線 : 0.2 ~ 1.5 mm ² (AWG28 ~ 14)
81447515-001	サイドボード (2 個入)
SLP-A55J91	スマートローダパッケージ (ケーブルなし)
81441177-001	USB ローダケーブル
FSP136A100	アナログフレームメータ
81447519-001	ジャックカバー (1 個入)
83968019-001	サージアブソーバ
81447531-001	フロントコネクタカバー (取付ねじ同梱)

取り付け

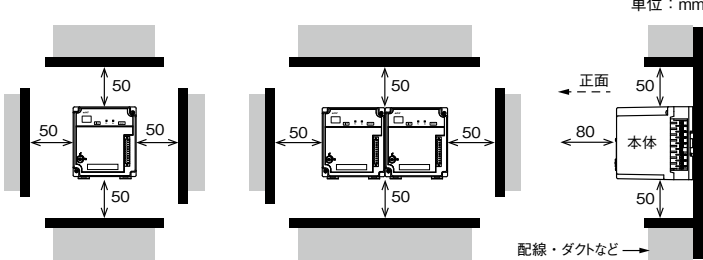
 警告
 本器の電源 OFF 後に端子 14 (F) には触らないでください。端子 14 (F) には、電荷が残っており、感電するおそれがあります。
 本器の取り付け、取り外し、および結線のときは、本器および接続機器の電源をすべて切ってください。感電することがあります。

 注意
 次のような場所へは取り付けないでください。 ・特殊薬品や腐食性ガスのある場所 (アンモニア、硫黄、塩素、エチレン化合物、酸、その他) ・水滴や過度の湿気のある場所 ・高温にさらされる場所 ・振動が長時間続く場所

 注意
 取り付け、結線、保守、点検、調整などは、燃焼装置・燃焼安全装置に関する技術修得した専門者が行ってください。
 取り付け・結線は、この取扱説明書または装置メーカー作成の取扱説明書に従ってください。

■ 設置上の注意

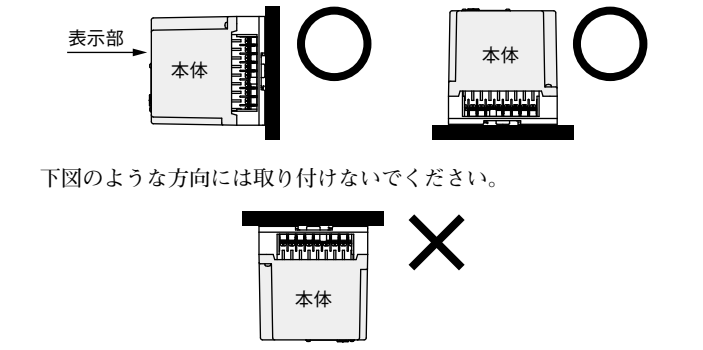
・取り出し・配線・メンテナンス用のスペースとして、上下方向に 50 mm、左右方向に 50 mm、正面方向に 80 mm 以上の空間を設けてください。また、電力機器などの発熱物の近傍には取り付けないでください。



・本器は、安全性の確保のために必ず接地された導電性の制御盤内に設置してください。
・配線を付けたまま、配線を引っ張らないでください。コネクタやユニットの故障の原因となります。
・取り付けスペースに余裕がある場合は、放熱のために本器と本器の間は少しでもスペースを空けて組み付けてください。
・周囲温度が許容周囲温度上限に近い場合は、パネルクーラーや冷却ファンなどを取り付けてパネル内部の温度を下げてください。許容周囲温度上限 単体取付 : 60 °C、密着取付 : 45 °C
・端子ねじの締付トルクは、0.5 N・m 以下で確実に締めてください。

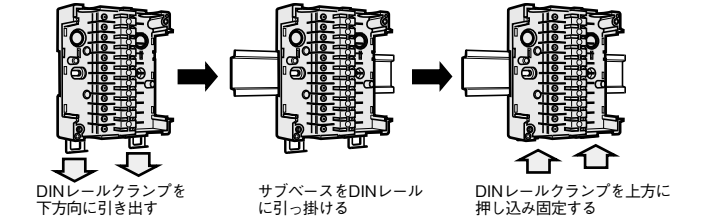
■ 設置姿勢

本器の取り付けは、下図のような方向に取り付けてください。



■ DIN レールへの取り付け

- ① サブベースの DIN レールクランプを下に引き出してください。
- ② サブベースの上下を確認して DIN レールに引っ掛けてください。
- ③ DIN レールクランプを上方向に押し込むとサブベース (別売) が DIN レールに固定されます。



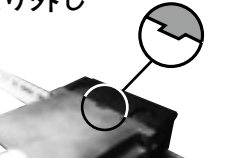
■ パネルへの取り付け

- 単位 : mm
- ① パネルに M4 めねじ (2 カ所) を加工してください。
 - ② ねじでサブベースをパネルに固定してください。
(最大締付トルク : 1.2 N・m)

■ 本体、サブベースの取り付け、取り外し

● 取り付け

- ① 本体の上側中心の凹部分とサブベースの凸部分を合わせてください。



- ② ①の状態から垂直方向に下へゆっくりと押し込んでください。



- ③ 本体固定ねじを締め付け、サブベースに固定してください。
(最大締付トルク：0.5 N・m)



● 取り外し

- ① 本体固定ねじを外してください。
- ② サブベースを押さえながら、水平に抜いてください。



ターндаウンテスト、通信設定モード

ターндаウンテスト、通信設定モードの詳細は、

➡バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。

結 線

⚠警告

⚡ 本器の電源 OFF 後に端子 14 (F) には触らないでください。端子 14 (F) には、電荷が残っており、感電するおそれがあります。

⚡ 本器の取り付け、取り外し、および結線のときは、本器および接続機器の電源をすべて切ってください。感電することがあります。

⚡ 起動接点入力を短絡し、本器の起動・停止を電源のオン・オフで行う回路構成は行わないでください。起動時の自己点検回路を確実に作動させるための、極めて重要な事項です。守らないと爆発の原因となります。

⚡ 負荷(点火トランス、電磁弁など)は、本器の出力端子に直接接続してください。直接接続しないと燃焼安全を確保することができません。

⚡ 接点リセット入力のリード線は、許容配線長(10 m)以上引き回さないでください。とくにリセット入力は、バーナなど装置側で行い、遠隔からのリセット入力は行わないでください。安全確認が困難な場合、爆発の危険があります。

⚠注意

⚡ 本器の制御負荷(6、7、8端子)には定格を超える負荷接続や負荷を短絡しないでください。本器内部のヒューズが熔断し使用できなくなります。

⚡ 結線は、対象設備の基準および法令に従って行ってください。

⚡ 電気設備の技術基準に従って、バーナきょう体を接地してください。

⚡ 本器の形番ラベルに表示されているのと同じの電圧の電源を供給してください。

⚡ 電源線、および点火トランスの高圧ケーブルと火災検出器電線は分離配線してください。

⚡ 点火トランスの高圧ケーブルは独立配線とし、本器から 30 cm 以上離してください。

⚡ 点火トランスの高圧ケーブルの接続は確実にを行い、接触不良のないようにしてください。接触不良があると高周波電波を発生し、誤動作の原因になることがあります。

⚡ 点火トランスのアースは、バーナ本体または、バーナ本体と電気的に接続された金属部に直接取り付けてください。

⚠注意

⚡ 本器の入力(端子 17 ~ 24)は、無電圧接点を接続してください。

⚡ 未使用端子を中継端子として使用しないでください。

⚡ 端子ねじは仕様に記載されたトルクで確実に締め付けてください。

⚡ 結線後は、結線が正しいか、確認してください。誤った結線は、破損や誤動作の原因となります。

⚡ 雷サージのおそれがある場合には、サージアブソーバ(サージ防止器)を使用してください

⚡ インバータなどの強いノイズを発生する併設機器がある場合は、併設機器の取扱説明書に基づいてノイズ対策を行ってください。

⚡ 本器からの配線が推奨配線長を超えて長くなる場合は、外部からのノイズの影響で誤動作することを防止するため、制御盤からきょう体までの電力線と入力線の分離配線などの対応を行ったうえ、設置時に装置での動作確認を行ってください。

⚡ 制御負荷配線が地絡したときは警報が発生します。

⚡ 警報作動と同時に、本器電源を停止するような計装を行わないでください。本器への電源再投入時に電源投入時警報作動(E908)となる場合があります。

⚡ 本器の警報出力(9-10端子)を利用して、インターロック入力(22-19または20端子)をオフする回路を構成しないでください。疑似火災・UV 異常・不着火・断火発生時にインターロック異常(E0)を表示することがあります。

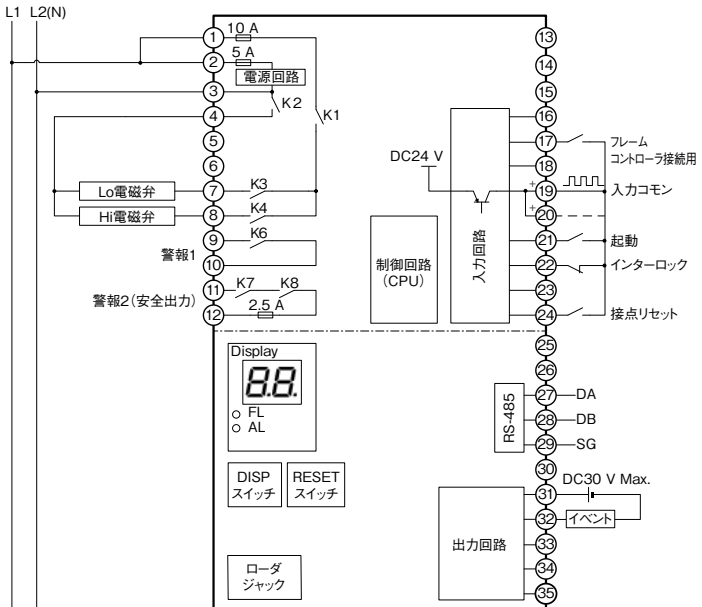
⚡ 本器は、電源投入から約5秒間は動作開始しません。

⚡ 本器を廃棄するときは、産業廃棄物として各自治体の条例に従って適切に処理してください。

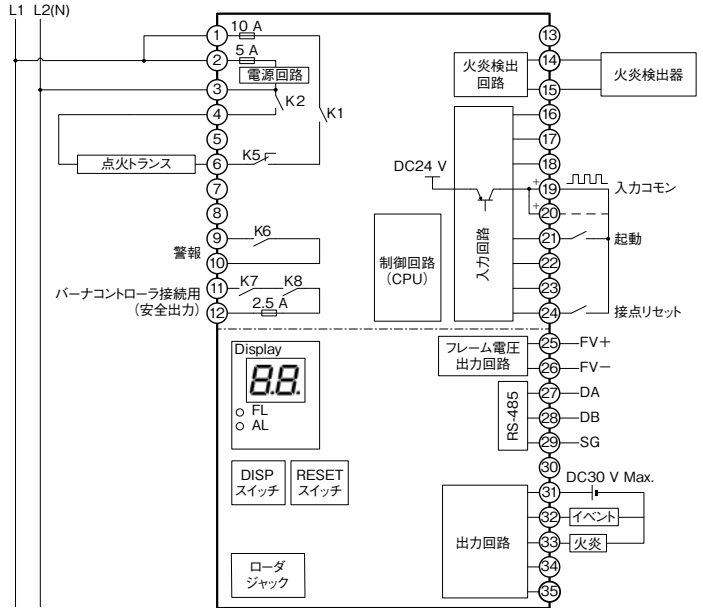
⚡ 本器と接続する火災検出器には極性があります。F/Gの表記を確認して正しく接続してください。間違えて電源を入れた場合、火災検出器が故障することがあります。

■ 外部機器との結線例(端子1~24：サブベース、25~35：フロントコネクタ)

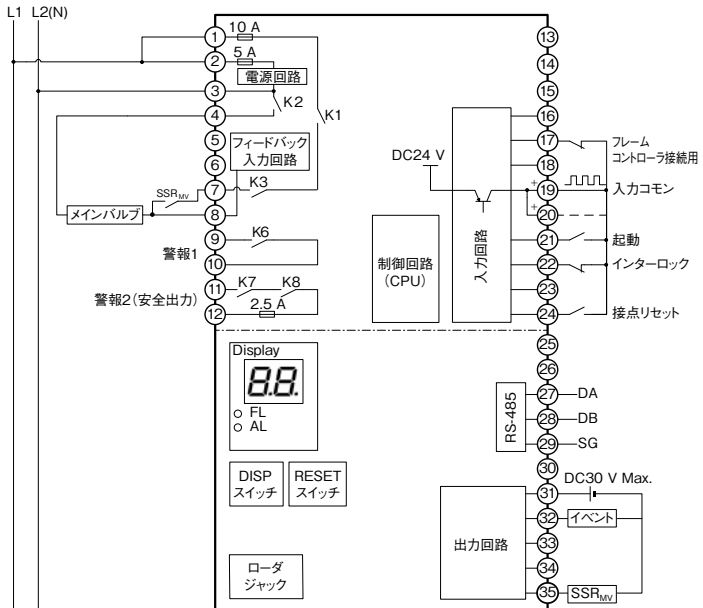
● AUR255M3



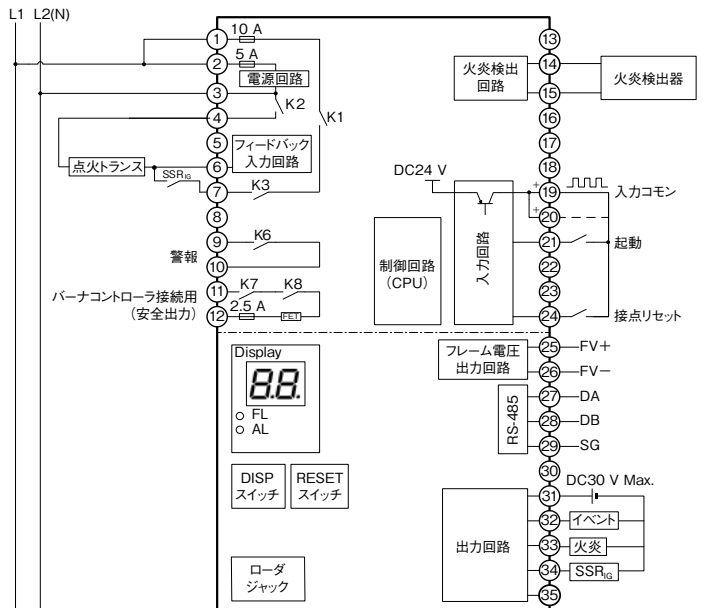
● AUR255□3



● AUR255M4



● AUR255□4



ⓘ 取り扱い上の注意

- ・フロント配線用コネクタ端子は、コネクタ装着後、コネクタ側面のねじで固定してください。
- ・リセット(端子24)入力は単独で使用してください。他のAURの接点リセット入力と共用して使用することはできません。
- ・出力コモン(端子4)、入力コモン(端子19、20)は他のAURと共用して使用することはできません。

警報コード

表 示	名 称	内 容
E0	インターロック異常	インターロック作動した
E1	疑似火災異常	スタートチェック中に火災信号を5秒間検出した
E3	フレームコントローラ異常	起動時に、フレームコントローラ接続用入力が短絡した、または、運転中に、フレームコントローラ接続用入力が開放した
E6	不着火	イグニッショントライアルで着火検出できなかった
E7	断 火	イグニッショントライアルより後のシーケンス中に火災信号が消滅した
E9+サブコード(2桁)*	機器異常	点火トランス、パイロットバルブ、メインバルブの出力に異常電圧を検出した など

*詳しくは、➡バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。

シーケンスコード

・ AUR255M3

表 示	状態内容
P1	スタートチェック
P4	イグニッショントライアル
P5	Hi電磁弁点火待ち
P6	Hi電磁弁点火
P8	定常燃焼
--	待機

・ AUR255□3

表 示	状態内容
P1	スタートチェック
P4	イグニッショントライアル
PF	火災監視
--	待機

・ AUR255M4

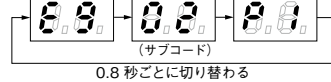
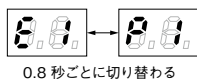
表 示	状態内容
P1	スタートチェック
P4	イグニッショントライアル
P8	定常燃焼
--	待機

・ AUR255□4

表 示	状態内容
P1	スタートチェック
P4	イグニッショントライアル
PF	火災監視
--	待機

■ 警報コード/シーケンスコード表示例

- ・ 警報コード：E0 ~ E7
- ・ 警報コード：E9+サブコード(2桁)



イベントコード

あらかじめ選択、設定されたイベントが発生した場合は、イベント出力がONします。

表示	イベント名称	動 作
R1	UV使用期間点検(燃焼時間)	燃焼時間が「UV使用期間点検(燃焼時間)設定」値を超えるとONする
R2	製品寿命点検(累積通電時間)	累積通電時間が「製品寿命点検(累積通電時間)設定」値を超えるとONする
R3	製品寿命点検(累積燃焼回数)	累積燃焼回数が「製品寿命点検(累積燃焼回数)設定」値を超えるとONする
Rb	瞬時停電	起動中に瞬時停電が発生したとき

ⓘ 取り扱い上の注意

- ・出荷設定時は、「A1 UV使用期間点検」と「Ab 瞬時停電」がイベント設定されています。詳細は、➡バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。

形番構成

■ AUR255M3例：AUR255M353070

基本形番	火炎センサ	バイロケツスト	イグニッショントライアル	メイントライアル	レスボンス	電源電圧	追加機能	内 容	備 考
AUR255								パッチ運転	
	M							な し	
		3						一括点火用バーナコントローラ	
			5					4.5±0.5秒	
			A					9.0±1.0秒	
				F				13.5±1.5秒	NFPA対応タイミ
					3			4.5±0.5秒	
						0		—	AUR255□3による
							7	AC100 V～220 V	
							0	な し	
							D	検査データ付	

■ AUR255M4例：AUR255M450070

基本形番	火炎センサ	バイロケツスト	イグニッショントライアル	メイントライアル	レスボンス	電源電圧	追加機能	内 容	備 考
AUR255								パッチ運転	
	M							な し	
		4						一括点火パルス燃焼用バーナコントローラ	
			5					4.5±0.5秒	
			A					9.0±1.0秒	
				F				13.5±1.5秒	NFPA対応タイミ
					0			な し	
						0		—	AUR255□4による
							7	AC100 V～220 V	
							0	な し	
							D	検査データ付	

■ AUR255□3/AUR255□4例：AUR255B350310

基本形番	火炎センサ	バイロケツスト	イグニッショントライアル	メイントライアル	レスボンス	電源電圧	追加機能	内 容	備 考
AUR255								パッチ運転	
	B							フレームロッド	
	C							AUD100/110/120	
		R						AUD100/110/120 (高感度)	
			3					一括点火用フレームコントローラ	
				4				一括点火パルス燃焼用フレームコントローラ	
					5			4.5±0.5秒	
					A			9.0±1.0秒	
					F			13.5±1.5秒	
						0		な し	
							3	4秒最大	公称(ラベル印刷)3秒
							2	2秒最大	公称(ラベル印刷)1.5秒
							1	AC100 V	
							2	AC200 V	
							3	AC120 V	
							4	AC220 V	
							0	な し	
							D	検査データ付	

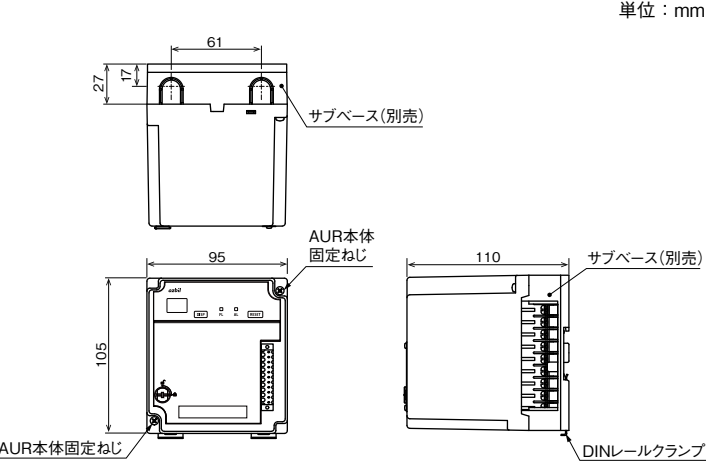
仕 様

項 目		内 容				
適 用		ガス焚き、油焚き、燃焼装置				
組み合わせ火災検出器		UVセンサ AUD100/110/120、フレームロッド				
シーケンス	シーケンスタイミング	イグニクション トライアル	Hi電磁弁点火待ち (AUR255M3のみ)		Hi電磁弁点火 (AUR255M3のみ)	
		形番により選択	7.0±1.0 s		4.5±0.5 s	
	フレームレスポンス	UVセンサ AUD100/110/120			フレームロッド	
		最大1 s、最大2 s、最大4 s (フレーム電圧4.2 V時)			最大1 s、最大2 s、最大4 s (フレーム電圧2 V時)	
	リセット タイミング	1 s以上 (本体リセットスイッチまたは接点リセット入力*2)				
	警報検出 タイミング	疑似火災異常			インターロック異常	
		5 s			1 s以下	
	ロックアウト	不揮発性ロックアウト				
	不着火時動作	ロックアウト				
	断火時動作	ロックアウト				
電氣的仕様	定格電源	AUR255M3/AUR255M4 AC100～220 V AUR255□3/AUR255□4 AC100 V、AC200 V、AC120 V、AC220 V 50/60 Hz				
	許容電源電圧	定格電圧の85～110 %				
	消費電力	10 W以下				
	耐電圧	AC1500 V、1 minまたはAC1800 V、1 s 火災センサ接続端子(端子14、15)を除く各端子とアース間(DINレールクランプ部)				
	絶縁抵抗	50 MΩ以上 DC500メガー 火災センサ接続端子(端子14、15)を除く各端子とアース間(DINレールクランプ部)				
	接点定格	点火 トランス	Lo電磁弁	Hi電磁弁/ メインバルブ	警報/ 警報1	警報2
		300 VA	200 VA	200 VA	75 VA	0.2 A/DC30 V または75 VA
	イベント出力*1 火炎出力*1 SSR-MV、SSR-IG*1	最大30 mA				
	火災検出レベル	UVセンサ AUD100/110/120			フレームロッド	
		着火検出時	DC1.0～5.0 V			DC1.0～5.0 V
		消炎検出時	DC0.0～0.4 V			DC0.0～0.2 V
	フレーム電圧 出力	推奨フレーム電圧： DC2 V以上で安定している こと フレーム電圧出力範囲： DC0.0～4.5 V			推奨フレーム電圧： DC2 V以上で安定してい ること フレーム電圧出力範囲： DC0.0～5.0 V	
	入 力	起動、インターロック、接点リセット、 フレームコントローラ接続用 各入力とも無電圧接点入力、許容接触抵抗500 Ω以下				
	フィードバック 入力	点火トランスフィードバック、メインバルブフィードバック 各入力とも有電圧接点入力、検出電圧65 V以下(初期値)				
	寿 命	10年または動作回数10万回(AUR255□3/M3)、250万回(AUR255□4/M4)(25℃、常湿、定格電圧にて)				
動作条件	周囲温度	単体取付：－20～＋60℃ 密着取付：－20～＋45℃				
	周囲湿度	10～90%RH(結露なきこと)				
	振 動	0～3.2 m/s ² (10～150 Hz 1オクターブ/分 10サイクル XYZ各方向)				
	衝 撃	0～9.8 m/s ²				
	取付角度	基準面±10°				
	じん埃	0.3 mg/m ³ 以下				
一般仕様	保護構造	IP40(サブベース(BC-R05)にサイドボード(81447515-001)を取り付けた場合) IP10(サブベース(BC-R05)だけ)				
	過電圧カテゴリ	Ⅱ				
	汚染度	PD2				
	自動作動機能	タイプ2.A.V				
	ソフトウェア クラス	クラスC				
	ケース色	黒				
	ケース材質	変性PPE樹脂(UL94-V0 PTI 材料グループ Ⅲa)				
	構 造	サブベースと本体からなる構造				
	取付姿勢	垂直または水平 ただし、水平の場合は7セグメントが真上になる方向だけ(DINレール取付またはベースねじ穴による直接取付)				

項 目	内 容	
一般仕様	規 格	JIS C 9730-2-5:2010(家庭用およびこれに類する用途の自動電気制御装置-第2-5部：自動電気バーナコントロールシステムの個別要求事項)
	寸 法	W95×H105×D110 mm
	質 量	約600 g (サブベース含む)
配線種類・最大配線長		・起動、インターロック、フレームコントローラ接続用 600 Vビニル絶縁銅線 IV線 1.25 mm ² 推奨条件：20 m以下 最大配線長：100 m ・接点リセット 600 Vビニル絶縁銅線 IV線 1.25 mm ² 最大配線長：10 m ・AUD100/110/120(F、G) 600 Vビニル絶縁銅線 IV線 1.25 mm ² 最大配線長：200 m ・フレームロッド(F、G) RG-11U (JAN規格：米国陸海軍適合仕様書)または相当品 5C2V、7C2V (JIS 規格) 推奨条件：20 m以下 最大配線長：30 m ・RS-485通信(3線式) 0.2～1.5 mm ² シールド付きツイストペアケーブル (推奨) 最大配線長：500 m ・フレーム電圧出力信号線 600 Vビニル絶縁銅線 IV線 0.75 mm ² 以上 最大配線長：10 m ・イベント出力、火炎出力、SSR-MV、SSR-IG JIS C 3306 0.75 mm ² 以上

- * 1 誘導負荷を接続する場合、負荷に並列にRC スナバ回路などの保護回路を接続してください。
- * 2 接点リセット入力の仕様については、バーナコントローラ 形 AUR255M3、形 AUR255M4 フレームコントローラ 形 AUR255□3、形 AUR255□4 取扱説明書 詳細編 CP-SP-1467 をご覧ください。

外形寸法図



基于SJ/T11364-2014「电子电气产品有害物质限制使用标识要求」的表示式样
产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 ((Cr(VI)))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板组装	×	○	○	○	○	○
本表格依据SJ/T 11364 的规定编制。 ○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。 ×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求。						



〔ご注意〕 この資料の記載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。(30)

アズビル株式会社

アドバンスオートメーションカンパニー

本 社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビル

北海道支店 ☎(011)211-1136

東北支店 ☎(022)290-1400

北関東支店 ☎(048)621-5070

東京支社 ☎(03)6432-5142

中部支社 ☎(052)265-6247

関西支社 ☎(06)6881-3383~4

中国支店 ☎(082)554-0750

九州支社 ☎(093)285-3530

製品のお問い合わせは…

コールセンター： ☎0466-20-2143

〈アズビル株式会社〉

https://www.azbil.com/jp/

〈COMPO CLUB〉

https://www.compoclub.com/

Burner Controller Model AUR255M3/AUR255M4 and
Flame Controller Model AUR255_3/AUR255_4
User's Manual for Installation

Thank you for purchasing this product.

This manual contains information for ensuring the safe and correct use of the product. Those designing or maintaining equipment that uses this product should first read and understand this manual.

Be sure to keep it manual nearby for handy reference.

Please read “Terms and Conditions” from the following URL before ordering and use.
<https://www.azbil.com/products/factory/order.html>

A sub-base is not included with this device. To use this device, a separately sold BC-R05A100 sub-base is necessary.

NOTICE

Please make sure that this manual is available to the user of the product.

Unauthorized duplication of this User's Manual in part or in whole is forbidden. The information and specifications in this manual are subject to change without notice.

Considerable effort has been made to ensure that this manual is complete and accurate, but if you should find an omission or error, please contact us.

In no event is Azbil Corporation liable to anyone for any indirect, special, or consequential damages as a result of using this product.

SAFETY PRECAUTIONS

The safety precautions explained below aim to ensure safe and correct use of this product in order to prevent injury to you and others, and to prevent property damage. Be sure to observe these safety precautions. Also, make sure you understand the safety guidelines before reading the rest of this manual.

● Key to symbols

WARNING
Warnings are indicated when mishandling this product may result in death or serious injury.

CAUTION
Cautions are indicated when mishandling this product may result in minor injury or property damage only.

WARNING
This device must be used with combustion equipment that starts and stops at least once every 24 hours.
This device cannot be used with combustion equipment that operates continuously for 24 hours or longer.
This device is equipped with functions that are extremely important for the safe operation of combustion equipment. Be sure to follow the instructions stated in this User's Manual.
Check the model number carefully and check that the sequence timing is as specified by the combustion equipment manufacturer. Installing the wrong model can result in an explosion hazard.
This device does not have a prepurge function. Use this device as part of a system whose design gives careful consideration to the prepurge timer and ignition sequence timing, following established safety guidelines.
The ignition time for burners should not exceed the time defined by the burner or equipment manufacturer. If it does, fuel will accumulate in the combustion chamber and form an explosive mixture, resulting in a very dangerous situation in which an explosion could occur.
Do not reset this device until the cause of the problem has been eliminated when lockedout occurs.
Be sure to do a prepurge before restarting the system when lockout occurs. If the combustion chamber and gas flue are not ventilated to remove any unburned gas, the ignition process may cause an explosion.
Do not reset this device repeatedly when lockout occurs. If this device is misused, a serious combustion equipment accident may occur.

WARNING
Do not reset this device from a remote location. Because it is difficult to make a safety check when far from the equipment, there is an increased risk of explosion.
This device has a limited product life. Beyond the product life, the risk of device failure becomes higher. Replace this device within its product life.
Do not disassemble this device. Doing so may cause malfunction, device failure, or electric shock.
Make sure that the AUD flame sensor does not detect UV rays from a source other than the burner.
Do not use the event output, flame output, or alarm output as safety output.
Carry out the pilot turn-down test carefully. <i>Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual, No. CP-SP-1467 (in Japanese) (for details).</i>
Do not operate this device without first completing its adjustment and testing, and also the testing specified by the combustion equipment manufacturer.
Do not touch terminal 14 (F) after turning the power off. An electric charge may remain in the terminal 14 (F) and may cause an electric shock.
Do not short output for burner controller terminals (11–12) of flame controller model AUR255_3 or AUR255_4. Unburned gas may remain in the furnace and cause an explosion.

CAUTION
Use this product correctly within the range of the rated specifications stated in the User's Manual. Not doing so may cause device failure or malfunction.
Use this device within the operating ranges given in the specifications for temperature, humidity, voltage, vibration, shock, mounting position, atmosphere, etc.
Make sure that the flame detector does not detect the ignition spark. If the ignition spark is detected, change the position of the flame detector or ignition electrode.
Do not connect a load that exceeds the rating stated in the specifications to the control load terminals (6, 7, 8), and do not short-circuit the load. Doing so will burn out the internal fuse, making this device unusable.
If timers and auxiliary relays are needed for additional functions, select ones with being listed or component recognized by authorities, and be sure to design the circuit correctly.
Flame signal that are detected while this device is in the standby state should not use to equipment as an important interlock or malfunction alarm. In rare cases, flames may be detected momentarily due to ultraviolet radiation from a source other than flames.
If an inductive load such as a relay coil is connected to the contact outputs (terminals 9–10 and 11–12) of this device, when the contacts are off, a surge voltage will be generated between the contacts. The surge voltage will make the surface of the contacts uneven, which may cause locking of the contacts before their specified service life (100,000 cycles) is reached. To take countermeasures against surge voltage, connect a surge killer to the load. If a surge killer is used, it may cause a delay in recovery time, so check device operation with the actual load before use.

UNPACKING

Model No.	Name	Qty.	Remarks
AUR255	Burner controller	1	The sub-base is sold separately.
CP-UM-5995JE	User's Manual	1	This manual.
84514338001	7-segment display label	1	
-	Dedicated pin plug	1	

Related documents

Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual, No. CP-SP-1467 (in Japanese) (for detailed operation, adjustment and maintenance.). Please download the document from the following website.
<https://azbil.com/>

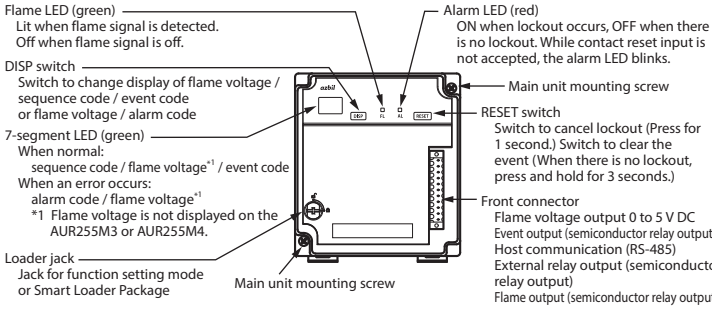
User's Manual for Dedicated Sub-base Model BC-R05 for Burner Controller Model BC-R, No. CP-UM-5943JE (for information on the dedicated sub-base, model BC-R05A100) (included with the sub-base)

OVERVIEW

The AUR255_3/4 flame controller and the AUR255M3/4 burner controller (hereafter the/this device) are combustion safety controllers providing automatic ignition and combustion monitoring for oil and gas burners. They are intended for batch operation.

- 7-segment display for sequence codes and alarm codes
- Alarms can be reset by an external signal (contact input).
- This device is equipped with host communication (RS-485), allowing remote observation of status.
- DIN rail mounting and sub-base structure for easy installation and replacement

PARTS NAMES



STRUCTURE

■ Related devices

● Compatible flame detector, UV sensor (sold separately)

Model number	Name
AUD15C1000	Advanced UV sensor tube unit
AUD100C100_	Dedicated socket for the AUD15 Lead wire type (AUD15C1000, sold separately)
AUD100C1000-A15	Dedicated socket for the AUD15 Lead wire type (AUD15C1000 in package)
AUD110C100_	Dedicated socket for the AUD15 Terminal board type (AUD15C1000, sold separately)
AUD110C1000-A15	Dedicated socket for the AUD15 Terminal board type (AUD15C1000 in package)
AUD120C120_	Dedicated socket for the AUD15 1/2-inch mounting type (Without G1/2 adapter, AUD15C1000, sold separately)
AUD120C121_	Dedicated socket for the AUD15 1/2-inch mounting type (With G1/2 adapter, AUD15C1000, sold separately)

_: 0: standard product, D: with inspection record (with data), T: tropicalization (AUD110C only), B: with inspection record (with data) + tropicalization (AUD110C only)

● Optional parts (sold separately)

Model No.	Name
BC-R05A100	Dedicated sub-base (a requirement for the AUR255)
81447514-001	Connector for front wiring, Weidmüller model number BL3.5/11F, compatible wire 0.2–1.5 mm ² (28-14 AWG)
81447514-002	Connector for front wiring (for right-side wiring), Weidmüller model number BL3.5/270F, compatible wire 0.2–1.5 mm ² (28-14 AWG)
81447515-001	Sideboards (2)
SLP-A55J91	Smart Loader Package (without cable)
81441177-001	USB loader cable
FSP136A100	Analog flame meter
81447519-001	Jack cover (1)
83968019-001	Surge absorber
81447531-001	Front connector cover (includes mounting screw)

INSTALLATION

WARNING
Do not touch terminal 14 (F) after turning the power off. An electric charge may remain in the terminal 14 (F) and may cause an electric shock.
Before mounting, removing, or wiring, be sure to turn off the power to this device and all connected devices. Failure to do so may result in an electric shock.

CAUTION
Do not install where exposed to any of the following
• Certain chemicals or corrosive gases (ammonia, sulfur, chlorine, ethylene compounds, acid, etc.)
• Splashing water or excessive humidity.
• High temperatures
• Prolonged vibration

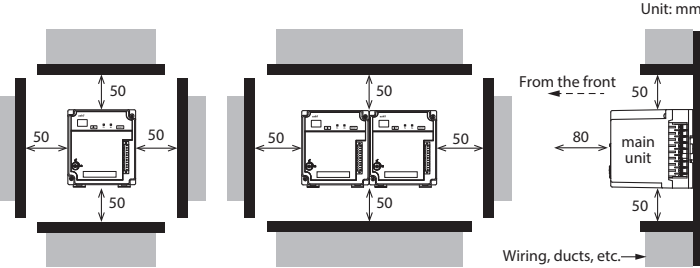
CAUTION

Installation, wiring, maintenance, inspection, and adjustment must be carried out by a professional with technical training in combustion equipment and combustion safety.

For mounting and wiring, follow the instructions in this User's Manual or in manuals provided by the combustion equipment manufacturer.

■ Cautions regarding installation

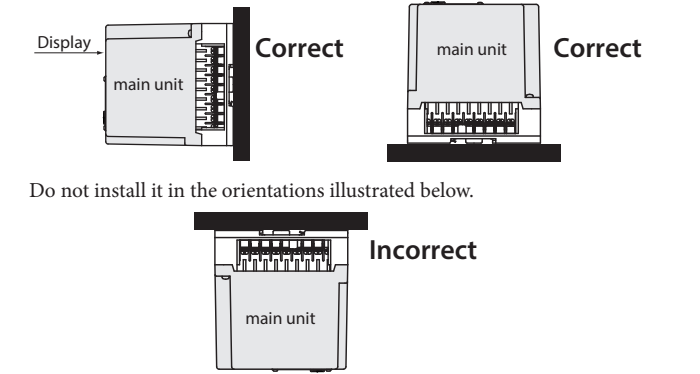
- Leave space 50 mm above and below, 50 mm on the left and right, and 80 mm in the front as space for removal, wiring, and maintenance. Also, do not install this device close to electrical power devices or other sources of heat.



- This device must be installed within a grounded and conductive control panel to ensure safety.
- Do not pull on the wiring while it is attached to the device. Doing so can cause failure of the connectors or this device itself.
- If there is room, leave as much space as possible between them for heat dissipation.
- If the ambient temperature is close to the allowable upper limit, install a panel air conditioner or a fan to lower the temperature inside the panel. Upper limit of allowable ambient temperature, for installation of single unit: 60 °C, for gang mounting: 45 °C
- Firmly tighten the terminal screws with a torque of 0.5 N·m or less.

■ Installation orientation

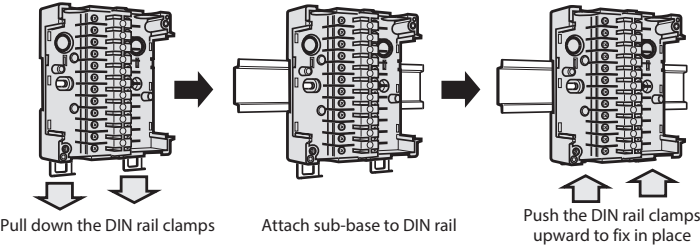
Attach the unit in the orientation shown below.



Do not install it in the orientations illustrated below.

■ Mounting on a DIN rail

- Pull down the sub-base's DIN rail clamp.
- Attach the sub-base to the DIN rail, making sure that the sub-base is not upside-down.
- Push up the DIN rail clamp to fasten the sub-base to the DIN rail.



■ Mounting in a panel

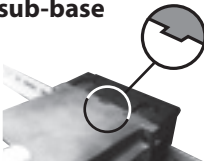
- Cut 2 M4 threaded holes into the panel.
- Use screws to mount the sub-base in the panel. (Maximum tightening torque: 1.2 N·m)



■ Mounting/removing the unit and the sub-base

● Mounting

- (1) Align the indentation in the center of the top of the device with the projection on the sub-base.



- (2) Once aligned as in (1), slowly push the base of the device in toward the sub-base.



- (3) Tighten the device's retaining screws to secure it in the sub-base. (Maximum tightening torque: 0.5 N·m)



● Removing

- (1) Remove the mounting screws.
- (2) Pull the device out toward you while holding down the sub-base.



SETTING MODE

🔧 *Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual, No. CP-SP-1467 (in Japanese)* (for details on turn-down test and communication setting mode.).

WIRING

⚠️ WARNING

- ⚡ Do not touch terminal 14 (F) after turning the power off. An electric charge may remain in the terminal 14 (F) and may cause an electric shock.
- ⚡ Before mounting, removing, or wiring, be sure to turn off the power to this device and all connected devices. Failure to do so may result in an electric shock.
- ⚡ Never short-circuit the start contact in order to start and stop this device by switching the power on and off. This is very important for reliable activation of the self-check circuit at device startup. Failure to observe this warning could lead to an explosion.
- ⚡ Connect the load (ignition transformer, solenoid valve, etc.) directly to the output terminals of this device. If it is not directly connected, combustion safety cannot be ensured.
- ⚡ Do not extend the lead wires of the contact reset for more than the allowable length of 10 meters. If the device is reset from a location where it is difficult to check the safety of combustion, there is a risk of explosion.

⚠️ CAUTION

- ⚡ Do not connect a load that exceeds the rating stated in the specifications to the control load terminals (6,7,8), and do not short-circuit the load. Doing so will burn out the internal fuse, making this device unusable.
- ⚡ All wiring and installation must comply with applicable local electrical codes, ordinances and regulations.
- ⚡ Make sure burner frame is properly grounded complying with applicable local electrical codes, ordinances and regulations.
- ⚡ Always supply electricity at the voltage and frequency stated on the model label of this device.
- ⚡ Keep power wires and the ignition transformer high voltage cable separate from the flame detector wiring.
- ⚡ Run the high-voltage ignition transformer cable separately and keep it at least 30 cm away from this device
- ⚡ Make sure that ignition transformer high-voltage cables are properly connected to prevent faulty contact. Faulty contact can generate high-frequency radio waves, causing malfunction.
- ⚡ The ignition transformer ground must be directly connected to the burner itself or to metal that is electrically connected to the burner.
- ⚡ Use non-voltage contacts for connections to the input terminals of this device (17 through 24).
- ⚡ Do not use unused terminals on the device as relay terminals.
- ⚡ Firmly tighten the terminal screws to the torque listed in the specifications.

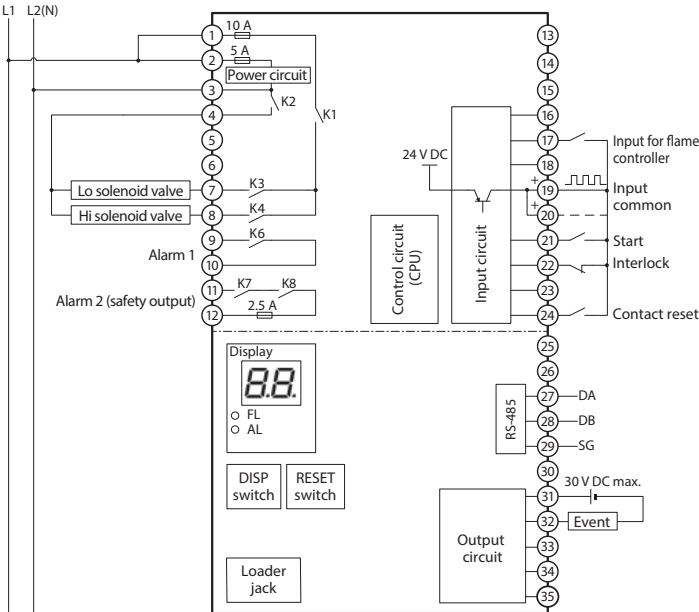
⚠️ CAUTION

- ⚡ Check that the wiring is correct before use. Incorrect wiring may cause damage or faulty operation.
- ⚡ Use a surge protector or similar device if there is a risk of power surges caused by lightning.
- ⚡ Take countermeasures based on the instruction manual for that device if there is a device such as an inverter nearby that generates strong electrical noise.
- ⚡ If the wiring from this device exceeds the recommended length, prevent malfunction due to the effects of external noise by running wires from the control panel to the case through a conduit, keeping power lines and input lines apart from each other, and other measures. Check the operation of the system after installation.
- ⚡ When the control load wiring is grounded, an alarm occurs.
- ⚡ Do not provide instrumentation to stop the power to the device as soon as the alarm operates. When the power to this device is turned on again, an alarm may be activated (E908).
- ⚡ Do not configure a circuit that turns off the interlock input (terminals 22–19 or 22–20) using the alarm output contacts (terminals 9–10). With such a circuit, if a false flame, UV alarm, ignition failure, or flame failure occurs, the interlock alarm (E0) may be displayed.
- ⚡ This device does not start operation until about 5 seconds after power-on.
- ⚡ When discarding of this device, dispose of it as industrial waste, following local regulations.
- ⚡ The flame detector connected to this device has polarity. Check the “F” and “G” markings to be sure that the wiring is correct. If power is supplied to the burner controller with the wrong wiring polarity, the flame detector failure may result.

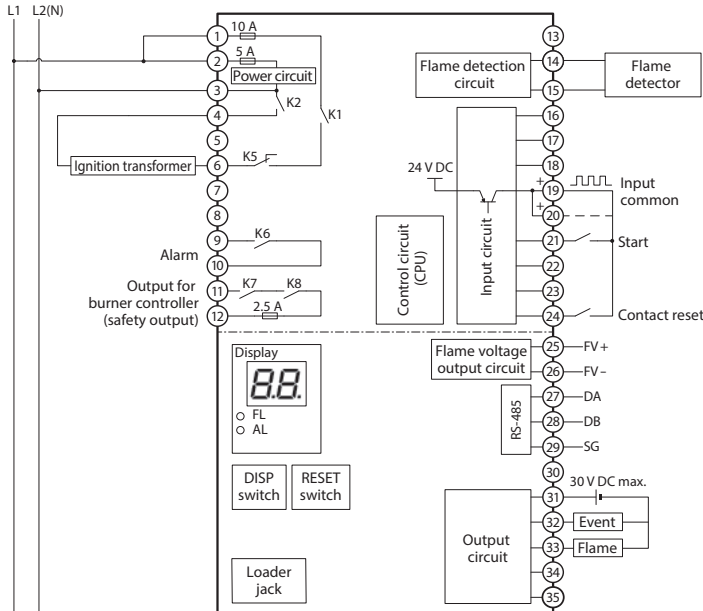
■ Example of wiring with external devices

(terminals 1–24: on sub-base; terminals 25–35: on front connector)

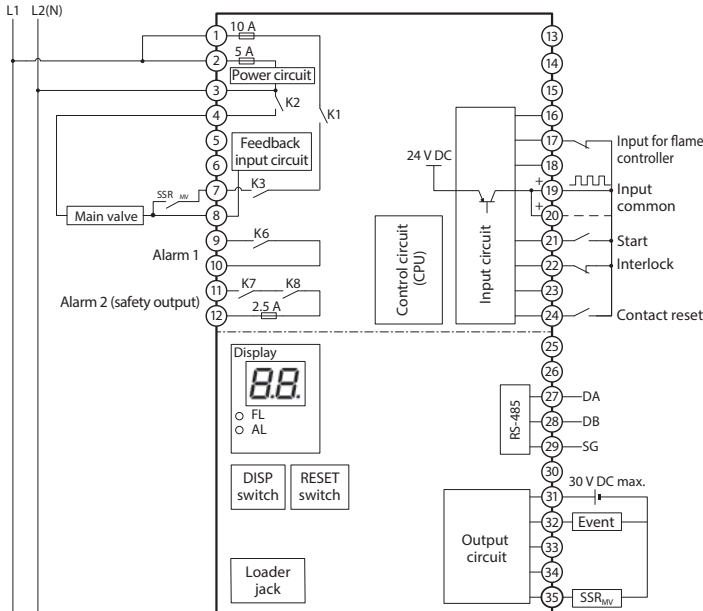
● AUR255M3



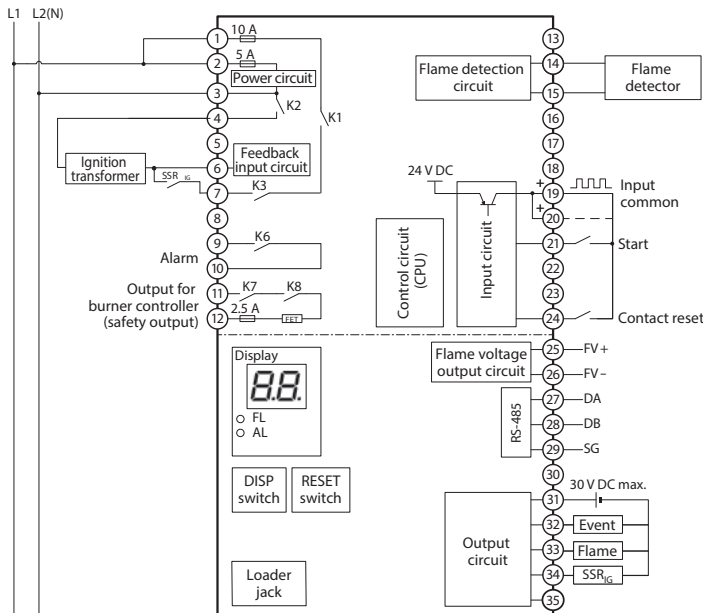
● AUR255_3



● AUR255M4



● AUR255_4



⚠️ Handling Precautions

- After mounting the connector for front wiring, secure it in place with the screw on the side of the connector.
- Use the reset input (terminal 24) for one AUR only. Do not use the terminal for reset input to other AUR devices.
- Do not share the output common (terminal 4) and the input common (terminals 19, 20) with other AUR devices.

ALARM CODES

Display	Name	Description
E0	Interlock error	Interlock operated.
E1	False flame	Flame signal was detected for 5 s during start check.
E3	Flame controller error	The “Input for flame controller” terminals were shorted at startup, or the connection between them was broken during operation.
E5	Ignition failure	Ignition could not be detected with ignition trial.
E7	Flame failure	The flame signal disappeared in the sequence after ignition trial.
E9+sub-code* (2 digits)	Device error	Abnormal voltage was detected in output from the ignition transformer, pilot valve, or main valve, etc.

* 🔧 *Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual, No. CP-SP-1467 (in Japanese)* (for details).

SEQUENCE CODES

● AUR255M3

Display	Status
P1	Start check
P4	Ignition trial
P5	Hi solenoid valve ignition standby
P6	Hi solenoid valve ignition
P8	RUN
--	Standby

● AUR255_3

Display	Status
P1	Start check
P4	Ignition trial
PF	Flame monitoring
--	Standby

● AUR255M4

Display	Status
P1	Start check
P4	Ignition trial
P8	RUN
--	Standby

● AUR255_4

Display	Status
P1	Start check
P4	Ignition trial
PF	Flame monitoring
--	Standby

■ Examples of alarm and sequence code displays

- Alarm codes E0–E7



The item displayed changes every 0.8 s.

- Alarm code E9 + subcode (2 digits)



The item displayed changes every 0.8 s.

EVENT CODES

When a preselected and preset event occurs, the event output turns ON.

Display	Event	Operation
A1	UV flame detector check (combustion time).	Turns ON if the combustion time exceeds the value set for the UV flame detector (combustion time) checking time.
A2	Product service life check (combustion time).	Turns ON if the total operating time exceeds the value set for the product service life (total operating time) checking time.
A3	Product service life check (total combustion count).	Turns ON if the total combustion count exceeds the values set for the product service life (total combustion count) checking time.
Ab	Instantaneous interruption	Turns ON if an instantaneous interruption occurs during starting.

⚠️ Handling Precautions

- When the product is shipped, A1 (UV flame detector check) and Ab (instantaneous interruption) are configured as events.
- 🔧 *Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual, No. CP-SP-1467 (in Japanese)* (for details).

MODEL SELECTION

AUR255M3Ex.: AUR255M353070

Basic model No.	Flame sensor	Pilot sequence	Ignition trial	Main trial	Flame response	Power voltage	Other	Description	Note
AUR255								Batch operation	
	M							None	
		3						Burner controller for simultaneous ignition	
			5					4.5 ± 0.5 s	
			A					9.0 ± 1.0 s	
			F					13.5 ± 1.5 s	NFPA response time
				3				4.5 ± 0.5 s	
					0			–	Depends on AUR255_3
						7		100 V - 220 V AC	
							0	None	
							D	With inspection data	

AUR255M4Ex.: AUR255M450070

Basic model No.	Flame sensor	Pilot sequence	Ignition trial	Main trial	Flame response	Power voltage	Other	Description	Note
AUR255								Batch operation	
	M							None	
		4						Burner controller for simultaneous ignition pulse operation	
			5					4.5 ± 0.5 s	
			A					9.0 ± 1.0 s	
			F					13.5 ± 1.5 s	NFPA response time
				0				None	
					0			–	Depends on AUR255_4
						7		100 V - 220 V AC	
							0	None	
							D	With inspection data	

AUR255_3/AUR255_4Ex.: AUR255B350310

Basic model No.	Flame sensor	Pilot sequence	Ignition trial	Main trial	Flame response	Power voltage	Other	Description	Note
AUR255								Batch operation	
	B							Flame rod	
	C							AUD100/110/120	
		R						AUD100/120/120 (high-sensitivity model)	
			3					Flame controller for simultaneous ignition	
				4				Flame controller for simultaneous ignition pulse operation	
			5					4.5 ± 0.5 s	
			A					9.0 ± 1.0 s	
			F					13.5 ± 1.5 s	
				0				None	
					3			4 s max.	Nominal (printed on label): 3 s
						2		2 s max.	Nominal (printed on label): 1.5 s
							1	100 V AC	
							2	200 V AC	
							3	120 V AC	
							4	220 V AC	
							0	None	
							D	With inspection data	

SPECIFICATIONS

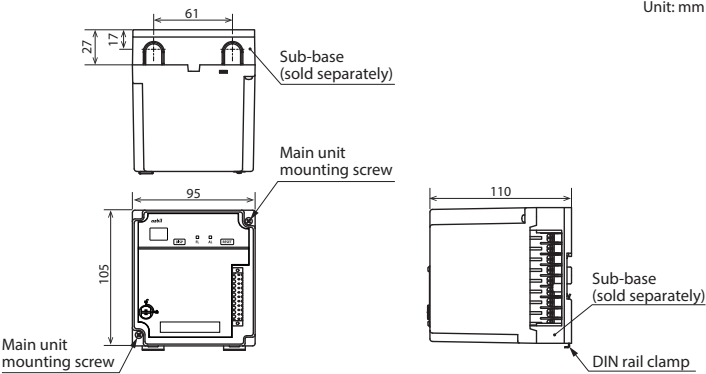
Item		Description				
Application		Gas combustion, oil combustion, combustion equipment				
Compatible flame detector		AUD100/110/120 UV sensor, flame rod				
Sequence	Sequence timing	Ignition trial	Hi solenoid valve ignition standby (AUR255M3 only)		Hi solenoid valve ignition (AUR255M3 only)	
		Selectable by model No.	7.0 ± 1.0 s		4.5 ± 0.5 s	
	Flame failure response time	AUD100/100/120 UV sensor		Flame rod		
		1, 2, or 4 s max. (when flame voltage is 4.2 V)		1, 2, or 4 s max. (when flame voltage is 2 V)		
	Reset time	1 s or longer (reset switch or contact reset input)*2				
	Alarm detection time	False flame		Interlock error		
		5 s		1 s or shorter		
	Lockout	Lockout requiring manual reset				
	Operation at ignition failure	Lockout				
	Operation at flame failure	Lockout				
Electrical specifications	Supply power rating	AUR255M3/4: 100–220 V AC AUR255_3/4: 100/200/120/220 V AC, 50/60 Hz				
	Allowable supply voltage	85 to 110 % of rated voltage				
	Power consumption	10 W max.				
	Dielectric strength	1500 V AC for 1 min or 1800 V AC for 1 s Between each terminal and ground (DIN rail clamp), except for flame sensor connection terminals (terminals 14, 15)				
	Insulation resistance	50 MΩ min. with a DC 500 megger				
		Between each terminal and ground (DIN rail clamp), except for flame sensor connection terminals (terminals 14, 15)				
	Contact rating	Ignition transformer	Lo solenoid valve	Hi solenoid valve/ Main valve	Alarm/ Alarm 1	Alarm
		300 VA	200 VA	200 VA	75 VA	0.2 A/DC30 V or 75 VA
	Event output*1 Flame output*1 SSR-MV, SSR-IG*1	30 mA max.				
	Flame detection level	AUD100/100/120 UV sensor		Flame rod		
		Flame establishment	1.0–5.0 V DC		1.0–5.0 V DC	
		Flame out detection	0.0–0.4 V DC		0.0–0.2 V DC	
	Flame Voltage output	Recommended flame voltage: Stable at 2.0 V DC or more Flame voltage output range: 0.0–5.0 V DC		Recommended flame voltage: Stable at 2.0 V DC or more Flame voltage output range: 0.0–5.0 V DC		
	Input	Start, interlock, contact reset, input for flame controller Each input is a non-voltage contact input, with allowable contact resistance up to 500 Ω.				
	Feedback input	Ignition transformer feedback, Main valve feedback Each input is a voltage contact input, with detection voltage of 65 V or less (initial value)				
	Service life	10 years or 100,000 (AUR255_3/M3) / 2,500,000 (AUR255_4/M4) relay operations (at 25 °C, normal humidity and rated voltage)				
	Operating conditions	Ambient temperature	Separately mounted unit: –20 to +60 °C, Gang mounted units: –20 to +45 °C			
Ambient humidity		10–90 % RH (without condensation)				
Vibration resistance		0–3.2 m/s ² (10–150 Hz, 1 octave/minute, 10 cycles, in XYZ directions)				
Shock		0–9.8 m/s ²				
Mounting angle		Reference plane ±10°				
Dust		0.3 mg/m ³ max.				
General specifications	Protective structure	IP40: if sideboards (81447515-001) are attached to the sub-base (BC-R05) IP10 (sub-base (model BC-R05) only)				
	Overvoltage category	II				
	Pollution degree	PD 2				
	Automatic action	Type 2.A.V (IEC 60730-1 / JIS C 09730 001)				
	Software	Class C				
	Case color	Black				
	Case material	Denatured PPE resin (UL 94-V0 PTI materials group IIIa)				
	Structure	Sub-base and main unit				
	Mounting orientation	Vertical or horizontal However, for horizontal attachment, 7- segment display can only be mounted so that it faces upward (DIN rail mounting or direct mounting through base screw holes)				
	Standards compliance	JIS C 9730-2-5:2010 (<i>Automatic Electrical Controls for Household and Similar Use - Part 2-5: Particular Requirements for Automatic Electrical Burner Control Systems</i>)				
	Dimensions	W95 × H105 × D110 mm				
Weight	Approximately 600 g (incl. sub-base)					

Item	Description
Wiring types and max. wiring length	- Start, interlock, input for flame controller 600 V PVC-insulated copper wire cable ("IV wire"), 1.25 mm², Recommended length: 20 m or less, max. wiring length: 100 m - Contact reset 600 V PVC-insulated copper wire cable ("IV wire"), 1.25 mm², max. wiring length: 10 m - AUD100/110/120 (F, G) 600 V PVC-insulated copper wire cable ("IV wire"), 1.25 mm², max. wiring length: 200 m - Flame rod (F, G) RG-11U (JAN standard: US DoD compliant specification) or the equivalent, 5C2V, 7C2V (JIS standard) Recommended length: 20 m or less, max. wiring length: 30 m - RS-485 communications (3-wire system) 0.2–1.5 mm² shielded, twisted pair cable (recommended), max. wiring length: 500 m - Flame voltage output signal 600 V PVC-insulated copper wire cable ("IV wire"), 0.75 mm² min., max. wiring length:10 m - Event output, Flame output, SSR-MV, SSR-IG JIS C 3306 0.75 mm² min.

*1. If an inductive load is connected, connect a protective circuit such as an RC snubber to the load in parallel.

*2. For details on the contact reset input specification, see [Burner Controller Models AUR255M3, AUR255M4 and Flame Controller Models AUR255_3, AUR255_4 User's Manual](#), No. CP-SP-1467 (in Japanese)

EXTERNAL DIMENSIONS



基于SJ/T11364-2014「电子电气产品有害物质限制使用标识要求」的表示式样

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板组装	×	○	○	○	○	○
本表格依据SJ/T 11364 的规定编制。 ○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。 ×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求。						



azbil Specifications are subject to change without notice. (11)

Azbil Corporation
Advanced Automation Company

1-12-2 Kawana, Fujisawa
Kanagawa 251-8522 Japan

URL: <https://www.azbil.com>

© 2021–2023 Azbil Corporation. All Rights Reserved.

1st edition: Oct. 2021 (M)
4th edition: May 2023 (S)

Istruzioni per l'utilizzo sicuro

IT



AVVERTENZA

- Al fine di prevenire scosse elettriche, incendi e altre situazioni di pericolo devono essere osservate le avvertenze seguenti.
- Il dispositivo deve essere utilizzato con un impianto di combustione che viene acceso e spento almeno una volta ogni 24 ore.
- Il dispositivo non può essere utilizzato con un impianto di combustione funzionante in modo continuativo per 24 ore o più.
- Questo dispositivo è dotato di funzioni estremamente importanti per il corretto funzionamento dell'impianto di combustione. Assicurarsi di seguire le istruzioni riportate in questo manuale dell'utente.
- Verificare attentamente il numero del modello e controllare che la tempistica della sequenza corrisponda a quanto indicato dal produttore dell'impianto di combustione. L'installazione di un modello errato può causare un rischio di esplosione.
- Questo dispositivo non è dotato di una funzione di pre-sfiato. Utilizzare il dispositivo nell'ambito di un sistema la cui configurazione tenga in opportuna considerazione i tempi della sequenza di accensione e di temporizzazione del pre-sfiato, secondo le norme di sicurezza stabilite.
- Il tempo di accensione per i bruciatori non deve superare il tempo specificato dal produttore del bruciatore o dell'impianto. In caso contrario, il combustibile accumulatosi nella camera di combustione potrebbe provocare una miscela esplosiva e generare una situazione altamente pericolosa da cui potrebbe derivare un'esplosione.
- Quando si presenta un blocco, non ripristinare il dispositivo finché non sarà stata rimossa la causa del problema.
- In caso di blocco, assicurarsi di effettuare un pre-spiro prima di riavviare il sistema. Se la camera di combustione e il condotto del gas non vengono ventilati per rimuovere eventuali residui di gas incombusto, il processo di accensione potrebbe causare un'esplosione.
- Non ripristinare il dispositivo ripetutamente in caso di blocco. In caso di utilizzo improprio del dispositivo, si potrebbe verificare un incidente grave dell'impianto di combustione.
- Non ripristinare il dispositivo da remoto. Poiché può essere difficoltoso effettuare un controllo di sicurezza a distanza, vi è un maggiore rischio di esplosione.
- Il dispositivo ha una vita utile limitata, al termine della quale aumenta il rischio di malfunzionamento. Sostituire il dispositivo entro il termine della sua vita utile.
- Non smontare il dispositivo, poiché si potrebbero provocare malfunzionamenti, guasti del dispositivo o shock elettrico.
- Verificare che il sensore di fiamma AUD non rilevi i raggi UV da una fonte diversa dal bruciatore.
- Non utilizzare l'uscita evento, l'uscita fiamma o l'uscita allarme come uscita di sicurezza.
- Non utilizzare il dispositivo senza aver prima completato le regolazioni ed effettuato i test indicati dal produttore dell'impianto di combustione.
- Non toccare il morsetto 14 (F) subito dopo aver disinserito l'alimentazione. Il morsetto conserva una carica elettrica e pertanto sussiste il pericolo di scossa elettrica.
- Prima di montarlo, rimuoverlo o cablarlo, accertarsi di disattivare l'alimentazione di questo dispositivo e di tutti quelli collegati. Il mancato rispetto di questa indicazione può provocare scosse elettriche.
- Non mettere mai in cortocircuito il contatto di avvio allo scopo di avviare o arrestare il dispositivo erogando e interrompendo l'alimentazione. Questa norma è molto importante per un'attivazione affidabile del circuito di autotest all'avviamento del dispositivo. Il mancato rispetto di questa avvertenza potrebbe provocare un'esplosione.
- Collegare il carico (trasformatore di accensione, valvola a solenoide, ecc.) direttamente ai terminali di uscita del dispositivo. Se non viene effettuato un collegamento diretto, non è possibile garantire la sicurezza della combustione.
- Non posare i conduttori principali di ripristino superiore a una lunghezza superiore a quella ammessa, pari a 10 metri. Se il dispositivo viene ripristinato da un luogo in cui è difficoltoso verificare la sicurezza della combustione, vi è un rischio di esplosione.
- Non mettere in cortocircuito l'uscita dei morsetti del dispositivo di controllo del bruciatore (11-12) del dispositivo di controllo fiamma modello AUR255_3 o AUR255_4. Il gas incombusto potrebbe rimanere nel forno e provocare un'esplosione.



ATTENZIONE

- Al fine di prevenire scosse elettriche, incendi e altre situazioni di pericolo devono essere adottate le precauzioni seguenti.
- Utilizzare questo prodotto correttamente, nel rispetto delle specifiche nominali riportate nel manuale dell'utente. In caso contrario si potrebbe provocare un guasto o un malfunzionamento del dispositivo.
- Veiller à ce que les conditions de fonctionnement de l'appareil (température, humidité, tension, vibrations, choc, conditions ambiantes) soient conformes aux spécifications.
- Non collegare un carico superiore ai valori nominali riportati nelle specifiche ai terminali del carico di controllo (6, 7, 8) e non mettere in cortocircuito il carico. Così facendo si farà bruciare il fusibile interno, rendendo il dispositivo inutilizzabile.
- Qualora siano necessari timer e relè ausiliari per le funzioni supplementari, selezionare quelli elencati o componenti riconosciuti dalle autorità e assicurarsi di progettare correttamente il circuito.
- Non installare il dispositivo se esposto a uno dei seguenti elementi:
 - Alcune sostanze chimiche o gas corrosivi (ammoniaca, zolfo, cloro, composti etilenici, acidi, ecc.)
 - Schizzi d'acqua o umidità eccessiva
 - Temperature elevate
 - Vibrazioni prolungate
- Le operazioni di installazione, cablaggio, manutenzione, ispezione e regolazione devono essere eseguite da tecnici professionisti qualificati in impianti di combustione e impianti di sicurezza per la combustione.
- Pour le montage et le câblage, suivre les instructions de ce manuel d'utilisation ou des manuels fournis par le fabricant de l'installation de combustion.
- Tutti i collegamenti e le installazioni devono rispettare i pertinenti codici, ordinanze e normative locali in ambito elettrico.
- Assicurarsi che il telaio del bruciatore sia correttamente messo a terra, nel rispetto dei pertinenti codici, ordinanze e normative locali in ambito elettrico.
- Eloigner du détecteur de flamme les câbles de courant et les câbles haute tension du transformateur d'allumage des câbles.
- Disporre separatamente il cavo del trasformatore di accensione ad alta tensione e mantenerlo a una distanza di almeno 30 cm dal dispositivo.
- Accertarsi che i cavi ad alta tensione del trasformatore di accensione siano correttamente collegati per impedire un contatto erroneo, in quanto ciò può generare onde radio ad elevata frequenza, con conseguenti malfunzionamenti.
- La borne de masse du transformateur d'allumage doit être directement connectée au brûleur ou à un produit métallique connecté électriquement au brûleur.
- La messa a terra del trasformatore di accensione deve essere collegata direttamente al bruciatore stesso o a un componente metallico collegato elettricamente al bruciatore.
- Ne pas utiliser comme bornes de relais les bornes disponibles sur l'appareil.
- Bien serrer les écrous des bornes aux couples indiqués dans les spécifications.
- Vérifier le câblage avant utilisation. Un câblage incorrect peut provoquer des dommages ou un dysfonctionnement.
- Utilizzare uno scaricatore di sovratensione o un dispositivo analogo in caso di sbalzi di tensione causati da fulmini.
- Nel caso in cui nelle vicinanze sia presente un dispositivo, come un inverter, che genera un forte rumore elettrico, adottare contromisure consultando il manuale di istruzioni di tale dispositivo.
- Se la lunghezza del collegamento del dispositivo è superiore al valore raccomandato, per prevenire malfunzionamenti dovuti all'effetto del rumore esterno far passare i cavi dal pannello di controllo al rivestimento all'interno di una canalina, mantenere le linee di alimentazione separate da quelle di ingresso e attuare misure analoghe. Dopo l'installazione, controllare il funzionamento del sistema.
- Il rilevatore di fiamma collegato al dispositivo è dotato di una polarità. Controllare le marcature "F" e "G" verificando la correttezza dei collegamenti. Se durante il collegamento della polarità viene fornita un'alimentazione errata al controller del bruciatore, si potrebbe danneggiare il rilevatore di fiamma.
- Se un carico induttivo come una bobina di relé viene collegato alle uscite dei contatti (terminali 9-10 e 11-12) del dispositivo, quando i contatti sono spenti, tra i contatti si genererà una sovratensione. La sovratensione renderà irregolare la superficie dei contatti, la qual cosa potrebbe provocare il blocco dei contatti prima del termine della vita utile specificata (100.000 cicli). Per adottare contromisure volte a contrastare le sovratensioni, collegare un neutralizzatore di sovratensione al carico. Se si utilizza un neutralizzatore di sovratensione, si potrebbe provocare un ritardo nel tempo di recupero. Pertanto, prima dell'utilizzo controllare il funzionamento del dispositivo con il carico effettivo.
- Il segnale di fiamma che viene rilevato quando il dispositivo è in modalità standby non deve essere utilizzato come importante allarme di interblocco o malfunzionamento del dispositivo. In rari casi, si potrebbero rilevare momentaneamente delle fiamme a causa della radiazione ultravioletta proveniente da una fonte diversa dalle fiamme.

PRECAUZIONI PER L'USO

- Prima dell'uso, leggere il manuale di funzionamento del prodotto.
- Questo dispositivo è progettato per essere usato in ambienti elettromagnetici industriali. Se lo si usa in un ambiente residenziale, adottare le opportune contromisure contro eventuali interferenze radio.

azbil

Le specifiche sono soggette a modifiche senza preavviso.

Azbil Corporation

1-12-2 Kawana, Fujisawa Kanagawa 251-8522 Giappone

Instrucciones de uso seguro

ES



ADVERTENCIA

- Deben cumplirse las siguientes advertencias para evitar descargas eléctricas, incendios y otras situaciones peligrosas.
- Este dispositivo debe usarse con equipo de combustión que se active y se detenga al menos una vez cada 24 horas.
- Este dispositivo no puede usarse con un equipo de combustión que funcione de forma continua durante 24 horas o más.
- Este dispositivo está equipado con prestaciones muy importantes para el funcionamiento seguro del equipo de combustión. Asegúrese de seguir las instrucciones del manual de usuario.
- Verifique atentamente el número de modelo y compruebe que la secuencia de tiempo es la especificada por el fabricante del equipo de combustión. Instalar el modelo incorrecto puede suponer riesgo de explosión.
- Este dispositivo no tiene función de purga previa. Utilice este dispositivo como parte de un sistema cuyo diseño tenga en cuenta rigurosamente el temporizador de purga previa y el tiempo de la secuencia de ignición según las directrices de seguridad establecidas.
- El tiempo de ignición de los quemadores no debería superar el tiempo especificado por los fabricantes del quemador o del equipo. Si lo supera, el combustible se acumulará en la cámara de combustión y creará una mezcla explosiva que puede provocar una situación de riesgo de explosión.
- Si se produce un bloqueo, no reinicie este dispositivo hasta que se haya eliminado la causa del problema.
- Asegúrese de realizar una purga previa antes de reiniciar el sistema cuando se produzca un bloqueo. Si la cámara de combustión y los gases de escape no se ventilan para eliminar cualquier gas sin quemar, el proceso de ignición puede causar una explosión.
- No reinicie este dispositivo repetidamente cuando se produzca un bloqueo. Si se hace un mal uso de este dispositivo, puede ocurrir un accidente grave en el equipo de combustión.
- No reinicie este dispositivo desde una ubicación remota. Debido a que es difícil realizar una comprobación de seguridad estando lejos del equipo, aumenta el riesgo de explosión.
- Este dispositivo tiene una vida útil limitada. Una vez finalizada esta vida útil, se incrementa el riesgo de fallos en el dispositivo. Sustituya este dispositivo durante su vida útil.
- No desmonte este dispositivo. Si lo hace, puede provocar un funcionamiento inadecuado, fallos en el dispositivo o descargas eléctricas.
- Asegúrese de que el sensor de incendios AUD no detecta los rayos UV de otra fuente que no sea el quemador.
- No utilice las salidas de evento, de llama o de alarma como salida de seguridad.
- No utilice este dispositivo sin haber completado antes su ajuste y prueba, así como las comprobaciones especificadas por el fabricante del equipo de combustión.
- No toque el terminal 14 (F) inmediatamente después de desconectar la alimentación. Existe peligro de descarga eléctrica porque el terminal retiene una carga eléctrica.
- Antes de montar, retirar o instalar el cableado de este dispositivo, asegúrese de apagar la alimentación del mismo y de todos los dispositivos conectados. De lo contrario, podrían producirse descargas eléctricas.
- No provoque cortocircuitos en el contacto de arranque conectando y desconectando la alimentación para poner en marcha y detener el dispositivo. Esto es muy importante para que el circuito de autocomprobación se active de manera fiable al poner en marcha el dispositivo. El incumplimiento de esta advertencia podría provocar una explosión.
- Conecte la carga (transformador de ignición, válvula solenoide, etc.) directamente a los terminales de salida del dispositivo. Si la conexión no es directa, no se puede garantizar la seguridad de la combustión.
- No extienda los cables conductores de los contactos más allá de la longitud permitida de 10 metros. Si el dispositivo se reinicia desde una ubicación en la que es complicado comprobar la seguridad de combustión, existe un riesgo de explosión.
- No cortocircuite la salida de los terminales del controlador del quemador (11-12) del controlador de llama modelo AUR255_3 o AUR255_4. El gas no quemado puede permanecer en la caldera y provocar una explosión.



PRECAUCIÓN

- Deben cumplirse las siguientes precauciones para evitar descargas eléctricas, incendios y otras situaciones peligrosas.
- Use este producto de forma correcta dentro del rango de las especificaciones nominales indicadas en este manual de usuario. De lo contrario, se puede producir un fallo en el dispositivo o un funcionamiento inadecuado.
- Utilizzare questo dispositivo entro l'intervallo di esercizio indicato nelle specifiche di temperatura, umidità, tensione, vibrazione, urti, posizione di montaggio, condizioni ambientali, ecc.
- No conecte una carga que exceda el rango indicado en las especificaciones a los terminales de carga de control (6, 7, 8) y no cortocircuite la carga. Si lo hace, se quemará el fusible interno, inutilizando este dispositivo.
- Si se necesitan temporizadores y relés auxiliares para funciones adicionales, elija entre los enumerados o los componentes reconocidos por las autoridades y asegúrese de diseñar correctamente el circuito.
- No instale el dispositivo en lugares donde esté expuesto a:
 - Determinados productos químicos o gases corrosivos (amoníaco, azufre, cloro, compuestos de etileno, ácido, etc.).
 - Salpicaduras de agua o humedad excesiva.
 - Altas temperaturas.
 - Vibraciones prolongadas.
- La instalación, el cableado, el mantenimiento, la inspección y el ajuste lo debe llevar a cabo un profesional con formación técnica en equipos de combustión y en equipos de seguridad de combustión.
- Per il montaggio e il collegamento seguire le istruzioni contenute in questo manuale dell'utente o nei manuali forniti dal costruttore dell'impianto di combustione.
- Todo el cableado y la instalación deben cumplir con los códigos eléctricos, las ordenanzas y las regulaciones locales.
- Asegúrese de que el bastidor del quemador está correctamente conectado a tierra y que cumple con todos los códigos eléctricos, las ordenanzas y las regulaciones locales aplicables.
- Mantenerse i cavi di alimentazione e il cavo ad alta tensione del trasformatore di accensione separati dal collegamento del rilevatore di fiamma.
- Tienda por separado el cable del transformador de encendido de alta tensión y manténgalo a una distancia de 30 cm con respecto a este dispositivo.
- Asegúrese de que los cables de alta tensión del transformador de encendido estén conectados correctamente para evitar un contacto inadecuado. Un contacto inadecuado puede generar ondas de radio de alta frecuencia que provoquen un funcionamiento incorrecto.
- La messa a terra del trasformatore di accensione deve essere collegata direttamente al bruciatore stesso a un componente metallico collegato elettricamente al bruciatore.
- La conexión de tierra del transformador de encendido debe estar directamente conectada al propio quemador o al metal conectado eléctricamente al quemador.
- Non impiegare come morsetti relé i morsetti non utilizzati sul dispositivo.
- Serrare accuratamente le viti dei morsetti alla coppia indicata nelle specifiche.
- Prima dell'uso, controllare che il collegamento sia corretto. Un errato collegamento può causare danni o difetti di funzionamento.
- Utilice un protector frente a picos de tensión o un dispositivo similar si existe riesgo de picos de tensión provocados por una tormenta eléctrica.
- Si hay un dispositivo cerca, como por ejemplo un inversor, que genere un fuerte ruido eléctrico, aplique las contramedidas pertinentes según el manual de instrucciones de ese dispositivo.
- Si el cableado del dispositivo supera la longitud recomendada, evite un funcionamiento incorrecto debido a los efectos del ruido externo pasando los cables del panel de control a la caja a través de un conducto, manteniendo las líneas de alimentación y las líneas de entrada separadas entre sí, y aplicando otras medidas similares. Compruebe el funcionamiento del sistema tras la instalación.
- El detector de incendios conectado a este dispositivo tiene polaridad. Examine las marcas "F" y "G" para asegurarse de que el cableado es correcto. Si se suministra alimentación al controlador del quemador cuando la polaridad del cableado es incorrecta, se puede dañar el detector de incendios.
- Si se conecta una carga inductiva, como una bobina de relé, a las salidas de contacto (terminales 9-10 y 11-12) de este dispositivo, cuando los contactos están apagados, se generará un pico de tensión entre los contactos. El pico de tensión hará que la superficie de los contactos sea irregular, lo que puede causar el bloqueo de los contactos antes de que se alcance el final de su vida útil especificada (100.000 ciclos). Para evitar los picos de tensión, conecte un supresor de picos de tensión a la carga. El uso de un supresor de picos de tensión puede causar un retraso en el tiempo de recuperación, por lo que se debe comprobar el funcionamiento del dispositivo con la carga real antes de utilizarlo.
- Las señales de llama que se detectan cuando este dispositivo está en estado de espera no deben usarse como alarma de bloqueo o de mal funcionamiento importante del equipo. En casos excepcionales, se pueden detectar llamas momentáneamente debido a la radiación ultravioleta de una fuente, en lugar de tratarse de llamas.

PRECAUCIONES DE USO

- Antes de utilizar el equipo, lea detenidamente el manual de funcionamiento del producto.
- Este dispositivo ha sido diseñado para su uso en entornos electromagnéticos industriales. Si se utiliza en un entorno residencial, tome medidas preventivas contra posibles interferencias de radio.

azbil

Las especificaciones están sujetas a cambio sin previo aviso.

Azbil Corporation

1-12-2 Kawana, Fujisawa Kanagawa 251-8522 Japón

azbil

AT001139, Revision 01

Page: 1 of 4

EU DECLARATION OF CONFORMITY



We declare under our sole responsibility that the following products,

Automatic Burner Control System Model AUR255

to which this declaration relates, comply with the requirements of the following Directives based on the following harmonized standards.

No.	Directive:	Harmonized standards:
1	EMC 2014/30/EU	EN 61000-3-2:2014, EN 61000-3-3:2013, EN 55011:2016+A1:2017+A11:2020, EN 60730-1:2011
2	LVD 2014/35/EU	EN 60730-2-5:2015
3	RoHS 2011/65/EU	EN IEC 63000:2018
4	GAR/EU 2016/426	EN 298:2012

- Details of No. 1
 - The technical documents: **AT001140**
- Details of No. 2
 - The technical documents: **AT001141**
- Details of No. 3
 - The technical documents: **AT001142**
 - The product is classified as Industrial Monitoring and Control Equipment (category 9).
- Details of No. 4
 - The EU-type examination certificate: **22GR0384/00**
 - Pin number: 0063DN1934
 - The name, identification number and address of the notified body conducting the EU-type examination are:
 - KIWA NEDERLAND B.V.
 - 0063
 - Wilmsdorf 50, 7327 AC, Apeldoorn, THE NETHERLANDS

The models covered by this declaration are referred to the appendix 1.
The analysis for GAR and other information are described to the appendix 2

The authorized representative established within the European Community:

Azbil Europe NV
Bosdellestraat 120/2
B - 1933 Zaventem (Sterrebeek)
BELGIUM

The authorized signatory to this declaration, on behalf of the manufacturer, and the responsible person is identified below.

Azbil Corporation

1-12-2 Kawana
Fujisawa-shi, Kanagawa-ken
251-8522 JAPAN

Nobuyuki Ohnishi

Control Products Development Department,
Advanced Automation Company
Issue Date: 14. Apr., 2023

AT001139, Revision 01

Page: 3 of 4

Appendix 2

Object of the declaration		
Identification of the apparatus <i>AUR255</i>	Identification of the apparatus <i>BC-R05A100</i>	
Technology: Digital/complex Rated Voltage: 100-220Vac (*) Frequency: 50 / 60Hz Power Consumption: < 15W(**) T.amb: -20-60°C Class: C Safety time: 3/5/10/15/30s (*) Reaction Time: < 1s FPRT: 1/2/4s (*) Gas valve output: 200VA Ignition output: 300VA	Technology: Digital/complex Rated Voltage: 100-230Vac Frequency: 50 / 60Hz T.amb:-20-60°C	
(*)Depending on Type (**)Include flame detector		
Identification of the apparatus <i>AUD100C</i>	Identification of the apparatus <i>AUD110C</i>	Identification of the apparatus <i>AUD120C</i>
Technology: Analog/complex Rated Voltage: < 400V (*) Frequency: 50 / 60Hz Input Current: < 10mA T.amb:-20-120°C	Technology: Analog/complex Rated Voltage: < 400V (*) Frequency: 50 / 60Hz Input Current: < 10mA T.amb:-20-120°C	Technology: Analog/complex Rated Voltage: < 400V (*) Frequency: 50 / 60Hz Input Current: < 10mA T.amb:-20-120°C
(*) It is powered from BC-R in special frequency waveform.	(*) It is powered from BC-R in special frequency waveform.	(*) It is powered from BC-R in special frequency waveform.

AT001139, Revision 01
Page: 2 of 4

Appendix 1

AUR255(a)1(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(a) - Replaced by letter B,C,R (b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 2,3 (d) - Replaced by numeral 1,2,3 (e) - Replaced by numeral 1,2,3,4 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter
AUR255(a)2(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(a) - Replaced by letter B,C,R (b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 0 (d) - Replaced by numeral 1,2,3 (e) - Replaced by numeral 1,2,3,4 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter
AUR255(a)3(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(a) - Replaced by letter B,C,R (b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 0 (d) - Replaced by numeral 1,2,3 (e) - Replaced by numeral 1,2,3,4 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter
AUR255M3(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 2,3 (d) - Replaced by numeral 0 (e) - Replaced by numeral 7 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter
AUR255(a)4(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(a) - Replaced by letter B,C,R (b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 0 (d) - Replaced by numeral 1,2,3 (e) - Replaced by numeral 1,2,3,4 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter
AUR255M4(b)(c)(d)(e)(f)(g)	(b) - Replaced by numeral 3,5 or letter A,F,S (c) - Replaced by numeral 0 (d) - Replaced by numeral 7 (f) - Replaced by numeral 0 or letter D (g) - Replaced by letter M## (Part "##" are replaced 00 to 99) or no letter

Connectable Products

Sub-base BC-R05A10(g)	(g) - Replaced by numeral 0 or letter A to Z
Flame Detector.AUD100C100(b)	(b) - Replaced by numeral 0 or letter A to Z
Flame Detector.AUD110C100(b)	(b) - Replaced by numeral 0 or letter A to Z
Flame Detector.AUD120C12(c)(b)	(c) - Replaced by numerals 0, 1 (b) - Replaced by numeral 0 or letter A to Z

Replacement Parts

UV tube unit for the AUD100/110/120 AUD15C1(a)0(b)	(a) - Replaced by numerals 0, 1 (b) - Replaced by numeral 0 or letter A to Z
--	---

AT001139, Revision 01
Page: 4 of 4

The following harmonized standards and technical specification have been applied	
Title , date of standard/specification	
EN298:2012	
Basic risk evaluated	Safety functions
Explosion (gas or steam), Fire	Driving the on/off gas valve(s) Safety timing, sequencing and non-volatile lock-out Flame supervision Overheat cut-out by auto reset electromechanical cut-out *)) Auto reset electromechanical cut-out not included
Poisoning (combustion gases, water and food), Suffocation	N/A
Hot surface temperatures	N/A
Long term exposure to substances harmful to health	N/A
Notify Body: Kiwa Nederland B.V. Certificate number: 22GR0384/00	4 digit notified body number 0063
Additional information and remarks:	

電気電子機器廃棄に関する注意（環境保護）

本製品はWEEE指令による産業用途製品です。
電気および電子機器を家庭ごみとして廃棄しないでください。
製品にはリサイクルに役立つ貴重な原材料が含まれているため、古い製品は、お客様にて正しい廃棄/リサイクルのために認定された回収場所に戻す必要があります。



Disposal of Electrical and Electronic Equipment (for Environmental Protection)

This is an industrial product subject to the WEEE Directive.
Do not dispose of electrical and electronic equipment in the same way as household waste.
Old products contain valuable raw materials and must be returned to an authorized collection point for correct disposal or recycling.

